



学習発表会を振り返って

10月25日(木)～26日(金)に学習発表会が行われました。一日目の展示鑑賞では、各教科や部活動の作品を鑑賞しました。それぞれに個性的な力作揃いで、見学の時間があったという間に過ぎました。二日目の午後には舞台発表がありました。茶華道部やなぎなた部の発表、佛山派遣交流事業の報告、吹奏楽部の演奏を存分に楽しみ、盛り上がりました。

そして、学習発表会のメインイベントである合唱コンクール。どのクラスも金賞を目指し、一生懸命練習しました。どのクラスにもドラマがありました。そんな各クラスの様子を、作文「学習発表会を振り返って」から紹介します。

「学習発表会を振り返って」2・4・6組編



今回の合唱コンクールでは、賞が取れなくて残念でした。中学校生活最後の合唱コンクールで、金賞を取りたいと思って頑張った人がたくさんいた分、すごく悔しかったです。

「決意」という歌は、4パートをきれいに合わせることに他に、表現も難しく、練習のはじめの頃には「他の歌の方が良かったのではないか」と思い、リハーサルでも上手く歌えなかったので、「決意」を歌うのは無理そうだとおもいました。

でも、2組には「クラスみんなで頑張りたい」と思って各パートを引っ張ってくれたり、周りの人をしっかり注意してくれたりする人が多かったので、最後の一週間は本当にうまくなりました。だから、「決意」を2組の歌にすることができました。

また、他のクラスの合唱も、みんな上手で、そのクラスにしか歌えない合唱をしていたので、クラスとしてだけでなく、学年としても良い合唱コンクールになったので良かったです。

何かをクラスでするとき、誰か一人でもさぼったり、いい加減なことをしたりしていると何も始まらず、良いものにはならないことが、今回よくわかりました。学んだことを生かして、卒業までクラス全員の39人で頑張っていきたいです。

行事で残っているのは、球技大会と卒業式です。学年全員で歌うのは卒業式だけなので、卒業式では合唱コンクール以上の歌を歌って、みんなに感動を届けたいです。そのためにも、中学校生活を良い形で終わるためにも、もっと学年が一つになりたいです。総務委員としての仕事もまだまだあるから、卒業までクラス、学年の代表として引っ張っていきたいです。

(2組 脇本さん)

3年間のうち、一度は合唱コンクールで1位を取り、みんなで喜び合いたいという願望が私の中にありました。しかし、まさか、「鬼とおじいさん」という曲でそれがかなうとは、思ってもいませんでした。「鬼おじ」は本当に難易度が高い曲でした。だから、音楽的知識が一つもない私がサブリーダーになったとき、不安で押しつぶされそうになりました。でも、パートを良い雰囲気にしようという思いだけはありました。

最初に音楽の授業で合わせたとき、コンクールに間に合うかどうか心配に

なりました。けれど、そこであきらめずに各パートが必死に練習をしました。時にはもめたり、ちょっとしたいざこざがあったりしましたが、それでもリーダーをはじめ、たくさんの人が、クラスが良い方向に向くよう努力しました。

ある日の練習終わりに横内先生が、「曲が難しいと言うな。聴く人にも『難しそう』と言わせたらダメ」と話されました。それから私たちは、曲の難しさに逃げることなく、他クラスの友だちに「鬼おじ難しそうやな」と言われたら、「もっと練習しなければ！」と前向きな気持ちになることができました。4組の歌は進化し続けました。曲の世界を表現するため、他クラスとは違うことをいくつか入れました。

本番のステージで、メッセージが流れたとき、伴奏が始まり、指揮者とみんなが構えたとき、歌い終わったとき、会場の空気が変わったのを感じました。たくさんの拍手と、どよめきを聞いたとき、安心感でいっぱいでした。誰からも「難しそうやな」と言われることはありませんでした。

一生でおそらく一度しか歌わないであろう「鬼とおじいさん」、そんな歌を歌う機会を与えてくれた先生、一緒に歌ってくれたクラスのみんなに感謝の気持ちでいっぱいの合唱コンでした。

(4組 岩崎さん)

中学校生活最後の合唱コンクール。1、2年生のときは終わった後、「あのときこうしていれば……」と思うことがあったので、最後こそは悔いなく終わりたいと思い、最初から一生懸命取り組みました。

最初のクラス練習では、「今回の合唱コンクールをどんなものにしたいか」を、みんなで話し合いました。「とにかく楽しみたい」「後悔しないように」、想いはそれぞれでしたが、「最後だから笑顔で終わりたい」そんな気持ちを持っている人が多かったように思います。

パート練習では、リーダーだけでなく、みんなで意見を出し合いました。私も思ったことや直すべきところを言うなど、積極的に練習に取り組みました。課題はたくさんありましたが、それを克服しながら中身の濃い練習を続けたので、本番までがあっという間に感じました。

合唱コンクール当日。1、2年生の上手な合唱を聴いたことで、「3年生はやはりすごい！」と思ってもらえるような合唱にしなければ、と気合いが入りました。自分たちの出番では、この歌を届けたい人に気持ちが伝わるよう、また、聴いた人の心に響くように、一人一人が歌いました。本番はあっという間でしたが、今まで全力で頑張ってきたので達成感がありました。みんなも同じ気持ちだったのか、終わった後は笑顔でした。

結果発表。私たちの頑張りや練習の成果が出たのか、6組は銅賞を取ることができました。金賞を取ることができなかった悔しさはありましたが、それ以上に全員で最後まで団結することができたこと、笑顔で終わることができたことが何よりも嬉しかったです。「やる時は全力でやる」6組のメンバーで「Cantare ～歌よ大地に響け～」を歌えて本当に嬉しかったです。

(6組 立花さん)

合唱コンクール結果

金賞：4組「鬼とおじいさん」

銀賞：3組「はじまり」

銅賞：6組「Cantare ～歌よ大地に響け～」

